



ことしば

5月号



【チャレンジ目標】『にこにこあいさつ ふわふわ言葉 しっかり運動 いっぱい読書』

『生きる力』とは ～先が見えない新型コロナウイルスへの対応～

新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休校が再び始まって、2週間。校庭では、地域の方が揚げてくださっているこいのぼりが、子ども達の気持ちを代弁しているかのように、元気に空を泳いでいます。新型コロナウイルスという、目に見えないウイルスによって、学校は臨時休校が続き、様々なイベントは中止や延期、さらには、外出の自粛や休業要請。私たちの生活は根底から覆されつつあります。大都市を中心に全国に感染が拡がり、今は、ひとたび感染するとあっという間に感染が拡大し、自分自身はもちろん大切な人の命に関わる事態に陥ります。外見上は元気であっても、果たして無症状感染者なのか無感染者なのか分からない不安もあります。全く見通しのもてない中で、私たちは、物心両面での不安や苛立ちが募るばかりです。

社会全体がこのような状況の中、どのように行動すればよいか、本当の意味での『生きる力』が試されるのではないかと思います。まさに、「society5.0」という言葉に象徴される予測困難な時代を生きるために、『様々な情報や出来事を受け止め、主体的に判断しながら、自分を社会の中でどのように位置付け、社会をどう描くかを考え、他者と一緒に生き、課題を解決していくための力の育成』が求められるのです。その実現のために、今年度から新たな小学校学習指導要領（国の基準）に基づく教育が始まったばかりです。それが、新型コロナウイルスの出現によって、猶予のない喫緊の課題として突きつけられました。

この状況を前向きに受け止め、今年度の学校教育目標とめざす子ども像の具現化に向けて「ピンチをチャンスに」変えていきたいと思ひます。



琴芝小学校経営ビジョン 2020

【小中一貫校・地域の目指す子ども像】
地域に愛着をもち、地域のために行動できる子ども ～明るく 元気に さわやかに～
【小中一貫校教育目標】
「ふるさとを愛し、ふるさとの未来を創る子どもの育成」

- 1 学校教育目標
「挑戦し、未来を拓く『琴芝っ子』の育成」
- 2 目指す子ども像とチャレンジ目標 **★みんなで育てる琴芝っ子運動★**

こ 心豊かな子 優しさと温かさの 琴芝っ子	と 友達と仲よくする子 気持ちよく協力する 琴芝っ子	し しっかり考える子 自ら学び自ら伸びる 琴芝っ子	は 高力を出す子 心と体を鍛える 琴芝っ子
時と場に応じた 正しい言葉づかい	相手より先に 明るいあいさつ	確かな学びを支える 読書習慣	自ら進んで育てる 元気な心と体

【チャレンジ目標】
『にこにこあいさつ、ふわふわ言葉、しっかり運動、いっぱい読書』

学校経営ビジョンの詳細はHPに掲載しています



元気に泳ぐこいのぼり



校長のつぶやき

『臨時休校中も、頑張っています!!』 ～心温まるご対応に感謝、感謝です～

臨時休校のため、新しい学級での子ども達の様子を見ていただいたり、学級経営方針をお話ししたり、保護者の皆様のご意見を伺ったりする参観日・学級懇談会を中止せざるを得なくなりました。さらに、家庭訪問も自粛要請がでたため、先日、配付文書や学習課題等を入れた封筒を、各家庭のポストに投函させていただきました。直接お会いしてお子様の様子を聞かせていただくことができずとても残念でしたが、今の状況を考えると仕方ありません。保護者の皆様には、新年度が始まったばかりでご不安も多い中、大変申し訳なく思っています。何かありましたら、遠慮なく学校にご相談ください。

さて、ポスト投函の際のうれしい出来事です。臨時休校中の子ども達の様子を気かけながら封筒を投函していたところ、子どもから担任への心温まる手紙や家の場所が分かる「〇年〇組〇〇の家はここです。頑張ってください。」と書かれたメッセージを貼ってくださっているご家庭、「先生も大変ですね。」と声をかけてくださる地域の方がいらっしゃいました。なかには校長宛の手紙もあり、それには「休校中でも勉強を頑張っています。」というメッセージが書かれていました。

それぞれが大変な状況の中でのご配慮に、胸が熱くなると同時に、子ども達や保護者、地域の皆様方から元気をいただきました。ありがとうございました。

